

学力パワーアップ総合対策の推進

基礎基本の定着

活用する力の育成

学習意欲の向上

■課題 全国学力学習状況調査から

◇ 中学校の数学A（知識）で、基本的な計算においては全国平均を上回っているが、比の意味が理解できない生徒（中3）が10%以上

<設問の概要>

$$15 : 9 = 5 : \square$$

◇ 活用の問題に課題が！！
→知識・技能を活用する力、ことばを使って表現する力

		知識	活用
小6	国語	71.6	53.4
	算数	82.2	56.6
中3	国語	75.9	73.0
	数学	62.3	55.5

(設問)

国語の勉強は好きですか。

(回答)

<京都府>

当てはまる 16.9%

どちらかといえば当てはまる 35.0%

<全国>

当てはまる 19.6%

どちらかといえば当てはまる 37.1%

中3数学で簡単な比の意味（小6レベル）が理解できていない生徒が11.9%

この問題ができた生徒とできない生徒では、全体の数学平均点に大きな差が発生

府の児童生徒は基礎的・基本的な知識・技能は概ね身につけているが、活用する力に課題

読みとったことを基に、言葉を使って自分の考えを表現することが大きな課題

国語の勉強が「好き」と答えた生徒の割合は全国平均より少なく、中学校では減少傾向にあり、学習意欲の育成を目指した授業改善を図る必要がある。

中1振り返り集中学習 ～ふいスタ～

30,000千円

基礎基本を徹底し、中1時点でのつまづきを解消することにより、2学期以降により高度化する授業への対応を図る。

- 対象：中学1年生
- 時期：4月から8月まで
- 内容：小学校段階の振り返り学習【国語・算数等】
- 指導者：小学校教員〇B等

「ことばの力」 育成プロジェクト

7,500千円

豊かな語彙や言語を使える能力を身につけさせることにより、知識・技能を活用して思考を深め、効果的に表現することができるようにする。

- 対象：幼・小・中・高等学校
- 開発協力校…幼～高23校指定
- 実践パッケージ（教材、授業の手引き、評価シート）等を活用した指導体験演習など

チャレンジ学習

6,500千円

子どものレベルに応じた検定にチャレンジさせることにより、学習意欲の向上を図る。

- 対象：学習意欲の向上に取り組む中学校
- 時期：4月から2月まで
- 内容：学校、地域が連携したチャレンジ学習への助成【英検等を活用した学習】
- 指導者：外部人材活用